

平成30年度(平成30年7月)
庄戸小学校地域防災拠点運営委員会 第3回定例会議事録

日時 : 平成30年7月21日(土) 10:00 ~ 11:45
場所 : 旧庄戸中学校コミュニティハウス(研修室AB)
出席 : 14名(委員、自治会役員、防災リーダー、庄戸小学校、栄区役所、野七里地域ケアプラザ)

- ① 委員長挨拶 6/16(土)の拠点開設訓練の振り返りと今後の進め方について決めています
- ② 拠点開設訓練振り返り(感想・意見)
 - ・「給水訓練」はしばらくできていなかった人が多かったので実施できてよかった
庄戸小学校に受水槽があることを知った
プールの水をトイレの雑用水などとして使用できるようにしている地域もある
→「下水道が使用できる状態である」が前提なので災害時にその確認は難しい
現状では 災害用トイレバックを配布する などの対応が現実的
 - ・訓練内容について「拠点到避難してくる人数」を想定して対策を検討する必要がある
 - ・7月の西日本豪雨災害のように被災後の早期復旧にボランティアは大変重要であり周知を強化する必要がある
 - ・災害発生時に拠点開設に来られる人は不確定なので防災無線などの通信手段を使用できる人をできるだけ増やしていきたい
 - ・避難者のプライバシー確保のため段ボールベッドや間仕切などを供給してもらえるような業者との協定を締結することなども考えていく必要がある
 - ・防災備蓄品になにがあるのか、また使い方をよく知ることも必要
→ 例：災害用ランタンは「手回し充電してから使用する」など
- ③ 栄区地域防災拠点運営委員会意見交換会 内容の共有(副委員長他出席(資料添付))
 - ・実際の災害発生時には拠点到誰がいるのか? 避難者の把握ができない
→ その時自分のいる場所に近い拠点到避難する人や親が帰宅できない子どもなど
 - ・「拠点を開設する”訓練”」ができていない
→ 区役所との連絡手段がわからない 何の備蓄品があるのかわからない
 - ・「実践的な訓練」が必要
→ 運営するイメージができない 想定外のことに対応できない
 - ・「防災訓練」でなく「拠点訓練」が大切
- ④ 横浜市防災ライセンス資機材取扱講習会
今年度栄区での実施はありませんが積極的に参加および参加へのお誘いをお願いします

《配布資料》 栄区地域防災拠点運営委員会意見交換会資料
平成30年横浜防災ライセンス資機材取扱講習案内

【今後の予定】

- ・10/20(土) 09:00~13:30 第4回定例会
場所 : 旧庄戸中学校コミュニティハウス(研修室AB)
内容 : 12月の避難訓練に関する打合せ
→ 充実した訓練にするために各自治会長、役員、防災担当者の方のご参加をぜひお願いします!
※8月、9月の定例会はありません

以上

平成 30 年度 横浜防災ライセンス 資機材取扱講習会 受講者募集

横浜市では、身近な小中学校など 459 か所を地域防災拠点に定め、被災した住民の避難生活の場所や、住民による救助・救護活動の拠点と位置付けています。当講習会では、この地域防災拠点の開設・運営を担う中核的人材として、下記①及び②の資機材取扱リーダーを養成しています。

【資機材取扱リーダー】

① 「生活資機材取扱リーダー」 避難生活に必要な生活資機材^{※1}が取り扱えるリーダー

※1 仮設トイレ、移動式炊飯器、応急給水栓（災害用地下給水タンク）

② 「救助資機材取扱リーダー」 救助活動に必要な救助資機材^{※2}が取り扱えるリーダー

※2 エンジンカッター、レスキュージャッキ、発電機、投光器、工具類

それぞれ半日単位の講習会を受講された方を、資機材取扱リーダーとして認定しています（リーダー証を発行し、リーダー名簿に登載します。）。

1 申込み

(1) 太枠内を記入・チェックした申込用紙を、往復はがき「往信」裏面に貼り付けます。

申込用紙（1切り取り線）

希望講習会	第 回 月 日	学校	希望講習(□にチェック) <input type="checkbox"/> 生活・救助の両方 <input type="checkbox"/> 生活のみ <input type="checkbox"/> 救助のみ
(ふりがな) 氏名			
住所	〒 -		
電話番号			
居住地の 地域防災拠点	地域防災拠点		
受講履歴 (□にチェック)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再受講 (受講年度:平成 年度、リーダー証番号 - -)		
同意事項 (□にチェック)	<input type="checkbox"/> 当申込用紙に記入した情報が、受講後に居住地の地域防災拠点運営委員会・区役所・消防署・ネットワーク団体へ提供されることについて、同意します。		

(2) ご自身の住所・氏名を往復はがき「返信」表面に記入し、下記宛先へ送ります。

[申込上の注意事項等]

- 受講対象者は、原則 16 歳以上の横浜市民です（ただし、生活資機材取扱講習は、中学生の参加可）。
- 申込にあたっては、受講希望者 1 人につき 1 通（原則自筆）が必要です。
- 記入・チェック漏れがある場合は受付が出来ない場合がありますのでご注意ください。
- 受講区分などご不明点につきましては、下記担当宛てにご相談いただきますようお願いいたします。

【宛先】〒231-0017 中区港町 1-1 横浜市総務局危機管理課防災ライセンス担当

2 会場・日程等

回	開催日(雨天決行)	会場	住所	申込締切(必着)
1	平成30年10月28日(日)	生麦小学校	鶴見区生麦4-15-1	平成30年10月5日(金)
2	平成30年11月17日(土)	中川西中学校	都筑区中川2-1-1	平成30年10月26日(金)
3	平成30年12月2日(日)	東俣野小学校	戸塚区東俣野町103-1	平成30年11月9日(金)
4	平成30年12月8日(土)	南瀬谷中学校	瀬谷区南台2-2-8	平成30年11月16日(金)

- 居住区に関わらず、どの回でも受講できます。
- 会場内に受講者用の駐車場はありません。会場内へ自家用車を乗り入れることはできません。

【参考】地域防災拠点型講習会の開催について

今年度から資機材取扱リーダー数の少ない地域防災拠点を中心とした講習会を開催します。今年度の開催拠点は以下のとおりです(参加者は該当拠点の運営委員会と協議し決定します(一般公募は行いません))。

[平成30年度開催拠点(予定)]

名称	所在区
稲荷台小学校地域防災拠点	西区
みなと総合高校地域防災拠点	中区
藤の木小学校地域防災拠点	南区
本宿中学校地域防災拠点	旭区
豊田小学校地域防災拠点	栄区



**一般公募は行いません。
ご注意ください。**

3 募集(定員:各回48人)

第1回から第4回までの生活資機材取扱講習会及び救助資機材取扱講習会

【注意】申込多数の場合は、資機材取扱リーダー数が少ない地域防災拠点からの申込者を優先することとし、その他の申込者の方は抽選とさせていただきます。

※ 地域防災拠点ごとのリーダー数は横浜市ホームページからご確認いただけます。

- 受講可否(抽選結果)は、開催日の概ね2週間前までに返信ハガキでお知らせします。

4 スケジュール(予定)

8:30-9:00	受付1
9:00-12:00	開講、生活資機材取扱講習会、(救助資機材取扱講習会)*
12:30-13:00	受付2(午後の講習だけを受講する方)
13:00-16:00	救助資機材取扱講習会、(生活資機材取扱講習会)*、閉講

※受講人数が多い場合は、各講習会を1日に2回開催します。

5 その他(申込書「同意事項」について)

資機材取扱リーダーに認定後、氏名・住所・電話番号をリーダー名簿に添載し、居住地の地域防災拠点運営委員会・区役所・消防署・各区ネットワーク団体へ提供させていただきます。

問合せ 横浜市総務局危機管理課 (TEL045-671-2011 FAX045-641-1677)